

九州栄養福祉大学

教職課程 履修カルテ



栄養教諭一種免許
幼稚園教諭一種免許
小学校教諭一種免許
特別支援学校教諭一種免許

所 属	
学籍番号	
氏 名	

教育職員免許法施行規則の一部改正により、平成 22 年度以降「教職に関する科目」として「教職実践演習」が新設されました。以後、教員免許状を取得するには 4 年後期に開講されるこの科目の受講が必須化されています。

「教職実践演習」は、学生一人ひとりの履修状況を踏まえ、教員として必要な知識や技能等を習得したことを確認するものです。授業では、学生のこれまでの教職課程の履修状況を把握し、それを踏まえた指導を行うことにより、不足している知識や技能等を補うことになります。

本履修カルテは、学生の教職課程の履修履歴を把握し、それを踏まえた指導を行うための基礎資料になります。また、履修者にとっては、教職課程における学修状況、その他介護等体験・ボランティア活動等の課外学修を通して、教員として必要とされる資質・能力がどの程度備わったかについて振り返る自己評価表となります。

教職課程の全期間を通じて、大学と学生の双方が履修カルテを活用することにより、本学の設定する教員像に向けた学修活動が充実することを期待します。

1. はじめに

教育職員免許状を取得するには、教育職員免許法施行規則の規定に則り、各大学・学部学科で開講されている教職課程で履修したすべての科目について履修カルテを作成する必要があります。表紙にも記載がある通り、平成 22 年以降、教育職員免許状を取得するに足る資質・能力があるか否かを測るため「教職実践演習」が必修科目として設けられたためです。この意味で、「教職実践演習」は、教職課程の学びにおける総復習を行う科目となります。

各大学はそれぞれ養成する人材像を掲げて教職課程を編成しています。このため、教職課程を修了して免許状取得資格を得るには、教育職員免許法に則って各課程に設定している履修科目で振り返りと自己評価が必要になります。

2. カルテの作成方法

本学では、食物栄養学部には栄養教諭一種免許状の課程、こども教育学部こども教育学科には幼稚園教諭・小学校教諭・特別支援学校教諭一種免許状を取得できる課程があります。それぞれの課程で開講される科目は次頁「4. 各免許状に対応する開講科目一覧（本学必修科目を含む）（以下「4.」）」に記載しています。

「4.」に示される「法令上の分類」に従って、履修する科目ごとにならず 1 つのカルテを作成してください。カルテの枚数は複数枚にわたっても構いませんし、自筆でなくワープロソフト等を使用して作成しても構いません。ただし、かならずカルテに記載する項目すべてについて記入し、記入後は教科担当者に提出して確認を受けてください。また、カルテの記載に当たって教科担当者から指示があった場合は、その指示に従って記入するようにしてください。

4 年前期までに各免許状必修科目を含むすべての教職教科目カルテを整理し、一冊のファイルに綴じてください。このファイルの提出が 4 年後期に開講される「教職実践演習」の履修条件となります。また、「教職実践演習」そのものも教職課程の必修科目であることからカルテの作成対象となります。

3. カルテの活用方法

教育職員免許状は、各免許種に求められる科目群を備えた課程において当該免許種に対して必要最低限の資質・能力を身に付けていると認められた場合に与えられます。したがって、本カルテの記載項目だけでなく、各履修者が学修で考えたことや感じたことを自由に記載して資質・能力の向上に努めてください。また、実習票や介護等体験、ボランティア活動、指導案作成の記録など免許状取得に関連する諸活動の記録として教職課程でのより良い学びに活用してください。

4. 各免許状に対応する開講科目一覧（本学必修科目を含む）

1) 栄養教諭一種免許

教育職員免許法施行規則に定める科目		履 修 科 目	単位	提出 状況
栄養に係る教育にする科目（4単位）		児童・生徒の栄養指導Ⅰ 児童・生徒の栄養指導Ⅱ	2 2	
教育の基礎的理解に関する科目（8単位）	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育制度論	1	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	1	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	1	
道徳、総合的な学習の内容及び生徒指導、教育相談	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	道徳教育の理論と方法	1	
		総合的な学習と特別活動	1	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法論	1	
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論と方法	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談 （カウンセリング含む）	2	
教育実践に関する科目	栄養教育実習（2単位）	栄養教育実習	1	
		栄養教育実習事前・事後指導	1	
	教職実践演習（2単位）	教職実践演習（栄養教諭）	2	

2) 幼稚園教諭一種免許状

教育職員免許法施行規則に定める科目		履 修 科 目	単 位	提出 状況
領域及び保育内容の指導法に関する科目 (16 単位)	領域に関する専門的事項	健康	2	
		人間関係	2	
		環境	2	
		言葉	2	
		表現	2	
		領域のねらい	2	
		こどもの表現(総合劇演習)	1	
	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	健康の指導法	1	
		環境の指導法	1	
		人間関係の指導法	1	
		言葉の指導法	1	
		表現の指導法	1	
教育の基礎的理解に関する科目 (10 単位)	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職概論	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	学校運営と制度	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程・保育計画	2	

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目（4単位）	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法論	2	
	幼児理解の理論及び方法	幼児の理解と教育相談	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			
教育実践に関する科目	教育実習（5単位）	幼稚園教育実習Ⅰ	1	
		幼稚園教育実習Ⅱ	3	
		幼稚園教育実習事前・事後指導	1	
	教職実践演習（2単位）	保育・教職実践演習（保幼小）	2	
大学が独自に設定する科目	（14単位以上） ※下線は本学卒業必修科目	ボディパーカッション教育Ⅰ	1	
		ボディパーカッション教育Ⅱ	1	
		<u>保幼小連携論</u>	2	
		地域と学校	2	
		現代教員論	2	
		教育社会学	2	
		学級経営論Ⅰ	2	
		学級経営論Ⅱ	1	
		生活の中のジェンダー	2	

3) 小学校教諭一種免許状

教育職員免許法施行規則に定める科目		履 修 科 目	単位	提出 状況
教科及び教科の指導法に関する科目 (30単位以上)	教科に関する専門的事項	国語	2	
		社会	2	
		算数	2	
		理科	2	
		生活	2	
		音楽	2	
		図画工作	2	
		家庭	2	
		体育	2	
		英語	2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	国語科指導法	1	
		社会科指導法	1	
		算数科指導法	1	
		理科指導法	1	
		生活科指導法	1	
		音楽科指導法Ⅰ	1	
		音楽科指導法Ⅱ	1	
		音楽科指導法Ⅲ	1	
		音楽科指導法Ⅳ	1	
		音楽教育応用(わらべうた)	1	
		音楽教育応用(様々な楽器)	1	
		図画工作科指導法Ⅰ	1	

		図画工作科指導法Ⅱ	1	
		図画工作科指導法Ⅲ	1	
		家庭科指導法	1	
		こどもの食と栄養Ⅰ	1	
		こどもの食と栄養Ⅱ	1	
		体育科教育実践法Ⅰ	1	
		体育科教育実践法Ⅱ	1	
		英語指導法	1	
教育の基礎的理解に関する科目 (10単位)	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校運営と制度	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラム・マネジメント含む）	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 (10単位)	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2	
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間	2	
	特別活動の指導法	特別活動指導論	2	
	教育の方法及び技術	教育方法論	2	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	ICTを用いた授業構築	2	
	生徒指導の理論及び方法	児童・生徒指導と進路指導の理論と方法	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			

	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	こどもの理解と教育相談	2	
教育実践に関する科目	教育実習（5単位）	小学校教育実習	5	
		小学校教育実習事前・事後指導	1	
	教職実践演習（2単位）	保育・教職実践演習（保幼小）	2	
大学が独自に設定する科目	(2単位以上) ※下線は本学卒業必修科目	ボディパーカッション教育Ⅰ	1	
		ボディパーカッション教育Ⅱ	1	
		<u>保幼小連携論</u>	2	
		地域と学校	2	
		現代教員論	2	
		教育社会学	2	
		学級経営論Ⅰ	2	
		学級経営論Ⅱ	1	
		生活の中のジェンダー	2	

4) 特別支援教育一種免許状（知的障害、肢体不自由、病弱）

教育職員免許法施行規則に定める科目		履 修 科 目	単位	提出 状況	
特別支援教育の基礎理論に関する科目 (2 単位)		障がいと教育	2		
特別支援領域に関する科目 (16 単位)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	知的障害児の心理・生理・病理	2		
		肢体不自由児の心理・生理・病理	2		
		病弱児の心理・生理・病理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害児教育	2		
		知的障害児指導法	2		
		肢体不自由児教育	2		
		肢体不自由児指導法	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目				
	特別支援教育領域以外の領域に関する科目 (5 単位)	免許状に定められることとなる心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目			
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		視覚障害児教育総論	2		
		聴覚障害児教育総論	2		
		発達障害児教育総論	2		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習 (3 単位)		特別支援学校育実習	2		
	特別支援学校教育実習事前・事後指導	1			

教科別履修カルテ

〔栄養教諭／幼稚園教諭／小学校教諭／特別支援学校教諭一種〕

履修年度：令和 年度 前期／後期／通年

提出日：令和 年 月 日

教科名		学籍番号	
教科担当者		氏 名	

学修内容	
この科目で重要だと感じたこと	
今後の課題	
シラバスで示された目標への到達状況	
総合自己評価（1.できていない～5.できている）	1 2 3 4 5

教科担当者 記入欄	
--------------	--

教科担当者確認印